

製造所
危険物貯蔵所設置許可申請書
取扱所

年 月 日			
菰野町長		申請者	
		住所 _____ (電話 _____)	
		氏名 _____	
設置者	住所	電話	
	氏名		
設置場所			
設置場所の地域別		防火地域別	用途地域別
製造所等の別		貯蔵所又は取扱所の区分	
危険物の類、品名(指定数量)、最大数量		指定数量の倍数	
位置、構造及び設備の基準に係る区分		令第 条 第 項 (規則第 条 第 項)	
位置、構造、設備の概要			
危険物の貯蔵又は取扱方法の概要			
着工予定期日		完成予定期日	
その他必要な事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	※ 手数料欄
		許可年月日 許可番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
- 2 この設置許可申請書は、移送取扱所以外の製造所等に用いるものであること。
- 3 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 4 品名(指定数量)の記載については、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確ではない場合に()内に該当する指定数量を記載すること。
- 5 位置、構造及び設備の基準に係る区分の欄には、適用を受けようとする危険物の規制に関する政令の条文を記入すること。危険物の規制に関する規則の適用条文の記載がさらに必要な場合は()内に記載すること。
- 6 ※印の欄は、記入しないこと。

製造所
一般取扱所 構造設備明細書

事業の概要							
危険物取扱作業の内容							
製造所(一般取扱所)の敷地面積		m ²					
建築物の構造	階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²	
	壁	延焼のおそれのある外壁	柱		床		
		その他の壁	はり		屋根		
		窓		出入口		階段	
建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造		階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²
		建築物の構造概要					
製造(取扱)設備の概要							
令第九条第一項第二十号のタンクの概要							
配管				加圧設備			
加熱設備				乾燥設備			
貯留設備等				電気設備			
換気、排出の設備				静電気除去設備			
避雷設備				警報設備			
消火設備							
工事請負者 住所・氏名		電話					

備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とする。
2 建築物の一部に製造所(一般取扱所)を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
3 令第9条第1項20号タンクにあっては、構造設備明細書(様式第5のハ、様式第4のニ又は様式第5のホ)を添付すること。

様式第 4 のロ（第 4 条、第 5 条関係）

屋内貯蔵所構造設備明細書

事業の概要															
建築物の構造	階 段				建築面積		m ²		延べ面積		m ²				
	壁	延焼のおそれのある外壁			柱				床						
		その他の壁			は り				屋根又は上階の床						
		窓			出入口				階 段				軒高、階高		m
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造			階 数				建築面積		m ²		延べ面積		m ²		
			建築物の構造概要												
架 台 の 構 造															
採 光 、 照 明 設 備															
換 気 、 排 出 の 設 備															
電 気 設 備															
避 雷 設 備															
通 風 、 冷 房 装 置 等 の 設 備															
消 火 設 備															
警 報 設 備															
工 事 請 負 者 住 所 ・ 氏 名			電話												

備考 1 この様式は、日本産業規格 A 4 とする。
2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

様式第４のハ（第４条、第５条関係）

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
貯蔵する危険物の概要		引火点	℃	貯蔵温度	℃
基礎、据付方法の概要					
タンクの構造、設備	形状			常圧・加圧（ kPa ）	
	寸法			容量	
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
	液量表示装置			引火防止装置	有 ・ 無
不活性気体の封入設備			タンク保温材の概要		
注入口の位置				注入口付近の接地電極	有 ・ 無
防油堤	構造	容量		排水設備	
ポンプ設備の概要					
避雷設備					
配管					
消火設備				タンクの加熱設備	
工事請負者 住所・氏名		電話			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A４とすること。

様式第 4 の二（第 4 条、第 5 条関係）

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要							
タンク構造専用室の	壁	延焼のおそれのある外壁			床		
		その他の壁			出入口	(しきいの高さ c m)	
	屋	根			その他		
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階 数		設置階		建築面積	m ²
		建築物の構造概要					
タンクの構造、設備	形 状				常圧・加圧（ k Pa）		
	寸 法				容 量		
	材 質 、 板 厚						
	通 気 管	種 別	数	内 径 又 は 作 動 圧			
				mm k Pa			
	安 全 装 置	種 別	数	作 動 圧			
				k Pa			
液 量 表 示 装 置				引 火 防 止 装 置	有 ・ 無		
注 入 口 の 位 置				注 入 口 付 近 の 接 地 電 極	有 ・ 無		
ポンプ設備の概要							
採光、照明設備					換気、排出の設備		
配 管							
消 火 設 備					警 報 設 備		
工 事 請 負 者 住 所 ・ 氏 名		電話					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。
- 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要				
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止		
タンクの種類		鋼製タンク 強化プラスチック製二重殻タンク 鋼製二重殻タンク 鋼製強化プラスチック製二重殻タンク		
タンクの構造設備	形状			常圧・加圧（ k Pa）
	寸法			容量
	材質、板厚			
	外面の保護			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧
				mm kPa
	安全装置	種別	数	作動圧
				kPa
	可燃性蒸気回収設備	有（ ） ・ 無		
液量表示装置		引火防止装置	有 ・ 無	
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要				
注入口の位置		注入口付近の接地電極	有 ・ 無	
ポンプ設備の概要				
配管				
電気設備				
消火設備				
工事請負者住所・氏名		電話		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

備考 2 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。

3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。

様式第4のへ（第4条、第5条関係）

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁		床	
		その他の壁		屋根	
	出入口		(しきい高さ m)	その他	
タンクの構造、設備	形状			寸法	
	容量			材質・板厚	
	通気管			給油・注油設備	
タンクの固定方法					
採光、照明設備					
換気、排気の設備					
消火設備					
工事請負者名 住所・氏名			電話		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

様式第4のトの2（第4条、第5条関係）

積載式移動タンク貯蔵所（移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準に適合するもの）構造設備明細書

車名及び型式			
製造事業所名			
危険物	類別		
	品名		
	化学名		
	比重		
移動貯蔵タンクが国際海事機関が採択した危険物の運送に関する規程に定める基準適合していることを承認した国名（機関名）及び承認番号		国名（機関名） 承認番号	
緊結装置	緊結金具	有 ・ 無	
	Ｕボルト	材質記号	
		引張り強さ	
		直径、本数	mm ・ 本
消火器	薬剤の種類		
	薬剤量		
	個数		
備考			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式第4のト（第4条、第5条関係）

移動タンク貯蔵所構造設備明細書

車 名 及 び 型 式														
製 造 事 業 所 名														
危 険 物	類 別					側 面 枳	当 板	材 質 記 号						
	品 名							引 張 り 強 さ	N / mm ²					
	化 学 名							板 厚	mm					
	比 重													
タ ン ク	断 面 形 状						防 護 枳	材 料	材 質 記 号					
	内 側 寸 法	長 さ	mm			板 厚			引 張 り 強 さ	N / mm ²				
		幅	mm						閉 鎖 装 置	自 動 閉 鎖 装 置	有 ・ 無			
		高 さ	mm							手 動 閉 鎖 装 置	有 ・ 無			
	最 大 容 量		L				吐 出 口 の 位 置		左 右 後					
	タンク室の容量		L				レ バ ー の 位 置		左 右 後					
	諸 元 素	材 料	材 質 記 号						底 弁 損 傷 防 止 方 法					
			引 張 り 強 さ		N / mm ²				接 地 導 線		有（長さ m） ・ 無			
板 厚		胴 板		mm				緊 締 装 置	緊 締 金 具（すみ金具）		有 ・ 無			
		鏡 板		mm					U ボ ル ト	材 質 記 号				
	間 仕 切 板		mm				引 張 り 強 さ			N / mm ²				
防 波 板	材 料	材 質 記 号						箱 枳	材 料	材 質 記 号				
		引 張 り 強 さ		N / mm ²						引 張 り 強 さ		N / mm ²		
	板 厚		mm				消 火 器		薬 剤 の 種 類					
	面 積 比 防波板面積 タンク断面積 × 100						%		薬 剤 の 量		kg	kg		
									個 数		個	個		
	タンクの最大常用圧力		kPa				可 燃 性 蒸 気 回 収 設 備		有 ・ 無					
安 全 装 置	作 動 圧 力		kPa				給 油 設 備		有（航空機・船舶） ・ 無					
	有 効 吹 き 出 し 面 積		cm ²				備 考							
側 面 枳	材 料	材 質 記 号												
		引 張 り 強 さ		N / mm ²										
	板 厚		mm											
	取 付 角 度													
接 地 角 度														

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式第 4 のチ（第 4 条、第 5 条関係）

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	
区画内面積	
さく等の構造	
地盤面の状況	
架台の構造	
消火設備	
工事請負者 住所・氏名	電話

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

(表)

様式第4のり（第4条、第5条関係）

給油取扱所構造設備明細書

事業の概要								
敷地面積		㎡						
給油空地		開口		m		奥行		m
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入）・無						
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）						
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造	階数		建築面積			水平投影面積		
			㎡			㎡		
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり	
		㎡	㎡					
上階の有無（給油取扱所以外）		有（用途 場合、屋根又はひさしの有無 有（ ）・無 m）・無 〔有の						
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階床面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）			
	用途							
	第1号	㎡						
	第1号の2	㎡			㎡			
	第2号	㎡			㎡			
	第3号	㎡			㎡			
	第4号	㎡						
	第5号	㎡						
計	㎡			㎡				
周囲の塀又は壁		構造等			高さ	m		

(裏)

固定給油設備等	項目 設備	型式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	固定給油設備			m	m
	固定注油設備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（台））・給油タンク車			
付随設備の概要					
電気設備					
消火設備					
警報設備					
避難設備等					
事務所等その他火気使用設備					
排水設備等					
滞留防止措置		地盤を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流出防止措置		廃水溝及び油水分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タンク設備		専用タンク		可燃性蒸気回収装置	有 ・ 無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工事請負者住所・氏名		電話			

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各又は第27条の3第4号各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第5のホ又は様式ののホ又は様式第5のへ)を添付すること。

様式第4のヌ（第4条、第5条関係）

第一種販売取扱所
第二種販売取扱所

構造設備明細書

事業の概要						
建築物の構造	階数		建築面積	m ²	延べ面積	m ²
	構造概要					
店舗部分の構造	面積	m ²		壁	延焼のおそれのある外壁	
	床				その他の壁	
	柱			屋根又は上階の床		
	天井			は		り
	窓			出入口		
配合室	面積	m ²				
	排出の設備					
電気設備						
消火設備						
工事請負者 住所・氏名		電話				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 建築物欄は第一種販売取扱所
第二種販売取扱所を
設置する建築物について記入すること。